



# 地図を読む／歩く／描く

## 創造工学研修 2006

第2セメスター 木曜5講時

人間・環境系 3階

本江正茂 研究室

022 795 5028

2006年10月5日 (木) 開講

複雑で多様な実世界を特定の視点から切り出して記号によって記述したものが地図である。我々は世界についての知識を共有するために地図を描いてきた。メモの略図も、太古の壁画も、スパイ衛星からの信

号を解析して得られた映像も、カーナビの画面も、いずれも世界を表象し、その情報を共有しようとする「地図」にほかならない。地図を読み、地図を手実際にその地を歩き、新しく地図を描きなおすことは、

人間と環境の関係性をデザインしようとする建築技術の基本をなしている。この研修では、様々な地図を読み、歩き、描くことを通じて、履修者の環境情報リテラシーを高めることを目標とする。